

### 1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2093400048		
法人名	特定非営利活動法人絆		
事業所名	グループホーム絆		
所在地	長野県上水内郡信濃町大字野尻3884-258		
自己評価作成日	令和 6年 2月 8日	評価結果市町村受理日	令和 6年 4月 5日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaisokensaku.nhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kan=true&amp;JijyooyCd=2093400048-00&amp;ServiceCd=320&amp;Trnc=ssardh">http://www.kaisokensaku.nhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kan=true&amp;JijyooyCd=2093400048-00&amp;ServiceCd=320&amp;Trnc=ssardh</a>
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 6年 3月 8日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

黒姫高原の恵まれた自然環境を活かし、事業所周辺の散歩や山菜採りを行なったり季節を感じ取っていただけるよう、法人所有のリフト付きのバスで初詣を始めお花見や紅葉狩り等、ほぼ毎月出掛けるようにしています。利用者の生活歴や趣味好きな番組や食べ物などを本人やご家族から伺い、その情報を下に利用者一人一人が自分らしく過ごしていただくことができるようケアプランを立て最大限の援助を行います。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

上越越自動車道信濃町インターチェンジから10分ほどの、黒姫高原の自然に囲まれた保養地の中に当ホームがあり、遠くには妙高山、また近くに黒姫山が眺められ、すぐそばにはスキー場もある。2011年4月の開設から間もなく満13年を迎え、隣接地には同じ法人のケアハウス(特定施設入居者生活介護施設)が昨年10月にオープンしている。開設当初からの「自分らしい時を過ごす場所」という法人の理念を継続し、それを基に職員はチームとしてぶれることなく利用者の支援に当たっている。また、ケアハウスとの連携体制も整備しており、町内に福祉避難所の設置がないことから町内の特別養護老人ホームと、当ホームや隣接の新設ケアハウスも含めて、災害時の福祉避難所についての在り方について協議している。例年であれば地域住民と共に防災訓練を行ったり、利用者の自宅のある地域の文化祭に参加したり、小学生の職場体験や傾聴ボランティアなどの受け入なども行っているが、この数年は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け自粛せざるを得なくなっている。現在も感染について予断を許さないため、対策上、継続している。そうした中でも、感染対策を万全にして毎月外出しており、法人のマイクロバスで花見や紅葉狩り、バラ公園の見学、日帰り温泉などへ出かけ、外出直前には利用者「旅のしおり」を渡し楽しみを膨らませている。家族の面会についても昨年11月からは予約をいただき、面会時間を15分ほどとし、人数を2名までとし、2階の相談室・機能訓練室で歓談していただいている。また、毎月、ホーム全体の「絆便り」と一人ひとりの利用者の「写真集」を家族へ郵送して近況を伝え、家族からも様子が分かって安心できるの声が上がっている。利用者ごとの「写真集」に載せる日常の写真も多く、日々の様子が詳しく伝えられている。90歳以上の利用者が半数強を占め、平均年齢90.6歳、平均介護度2.7という利用者の中には家事全般にわたり役割を担っている利用者があり、自宅と同じ環境づくりをしたり家族同様に接していることが身体機能や精神状態を維持、活性化することに繋がっているのではないかと思われた。町から受託している日常生活支援総合事業の「お元気クラブ」と「いきいき教室」が地域の高齢者のフレイル(虚弱)予防にもなり、また、認知症の早期発見にも繋がっている。ホーム建物の隣接地には、ケアハウスが開設され、町や県との連携も図られており、高齢者福祉分野での法人の地域での役割が増々高くなっていることが感じられた。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			